



広報

にのみや

第299号 発行日 昭和62年11月10日

編集 二宮町広報編集委員会
発行 二宮町企画室 二宮961番地 電話71-3311

二宮町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

心優しく、たくましく

青少年健全育成強調月間

青少年が、健康で心豊かに成長することは、みんなが願っています。ところが、青少年を取り巻く現代の社会環境は必ずしも好ましいものばかりとは言えません。そんな中で若者たちはたくましく育っているのです。十一月は「青少年健全育成強調月間」。これを機会に家庭や地域で、話し合いをしてみてはいかがでしょうか。



文化祭での展示に備え、菊の手入れをする二宮西中の生徒。

密かながら限りなき期待

青少年指導員

鷹野 良宏さん



親子が一緒に写った写真を見ると、何年たってもさほど変わらない親の印象と比べ、子供の成長が速いことにびっくりします。子供が親の背丈になるころは、親子が一緒に写真を撮る機会すらなくなってしまうのです。

こうした子供の成長の速さを飛行機にたとえれば、大人はまるで低速のヘリコプター。そのヘリコプターが飛行機を先導するには、飛行機をヘリコプターの上で大きく旋回させながら導かないと、飛行機は行方不明となってしまいます。

二宮では「ブルーフィンガー

ズ（青い指）」と呼ばれる青少年指導員は全部で二十三名。月四〜五回の「愛のパトロール」のほか、地域の中で地道な活動を続けています。特に力を入れているのが青年リーダーの養成です。この夏は小学生のキャンプで、中学生にボランティア活動を体験させてみました。子供たちの中から、どれほど頼れるリーダーが育つか楽しみです。大人がもたもたしていても、子供たちはあっという間に分別のある大人に変身してしまう。私は密かながら限らない期待を子供たちに寄せています。

中学校の思い出に

脇 菜穂子さん

(二宮西中三年)

二宮西中学校では、六年前から、菊づくり運動を展開しています。一年生から三年生までの生徒全員が自分の鉢をもち、春から大切に菊を育ててきました。



大切な過程でもあるのです。近年、核家族化による家庭の教育条件や社会環境の変化により、青少年の望ましい成長を阻害する要因が増え、家庭や地域の教育力が低下しつつあります。その分、学校教育へ過大な期待が寄せられているのではないのでしょうか。これを機会に、家庭・学校・地域が、それぞれの役割を発揮できるような見直しを必要があるのではないのでしょうか。

これからの町を担っていく青少年の健やかな成長に、みなさんのお力添えをお願いします。

毎年、この時期になりますと文化祭行事の一端として、廊下に展示するため、学校全体がとても華やいた雰囲気になります。また、優秀な菊には金賞が送られることになっています。一年生の時に初めて菊づくりをして、今年は三回目。菊のこともだいぶわかってきたし、十分に手入れをしたので自信があります。夏休みにも朝と夕方に交替で水を与えたり、ムシの防除はたいへんでしたが、自分で大切に育てた菊が花をつけたときは、とてもうれしかったです。菊づくりは、中学生時代の思い出になりそうです。花が大好きなので、大人になっても菊づくりを続けたい。



めでたく受賞された方々

町政の発展に貢献

自治功労・善行者を表彰

晴れて14名が受賞!

功 労 者

十一月三日「文化の日」に社会福祉センターで、自治功労・善行表彰式が開催されました。この表彰式は、永年にわたって町政の発展に寄与されその功績が顕著であった方や、町の教育、福祉、文化・芸術など各分野において、その向上に努められた方に対して行うものです。今年は、次の十四名の方が表彰されました。(敬称略)

西山 ウメ(山西三六〇)

日赤奉仕団班長・人権擁護委員会委員・教育委員会委員を歴任し、地方自治の向上発展に貢献。

和田 準(中里七三三)

消防団班長・町選挙管理委員長を歴任し、地方自治の向上発展に貢献。

高橋伊太郎(中里二二〇一三五)

町政事務連絡委員・農業委員会委員を歴任し、現在は福祉連絡委員として活躍中。地方自治の向上発展に貢献。

和文 和文(百合が丘二二二一)

国保運営協議会委員・下水処理対策検討委員会委員・都市計画審議会委員を歴任し、現在は町議会議員として活躍中。地方自治の向上発展に貢献。

自治の向上発展に貢献。

林 勇太郎(山西二二七)

消防団班長・町土地開発公社理事長を歴任し、現在は下水処理対策検討委員会委員として活躍中。地方自治の向上発展に貢献。

守屋順次郎(山西二二四五)

消防団班長・環境衛生処理運営審議会委員・特別土地保有税審議会委員を歴任し、現在は都市計画審議会委員・町土地開発公社理事として活躍中。地方自治の向上発展に貢献。

善 行 者

北川 三朗(山西三六九)

元、国保運営協議会委員。現在は山西小校医・町嘱託医として活躍中。医療行政の向上発展に貢献。

木島 裕一(二宮二〇五一)

町国保診療所・国保運営協議会委員・二宮中学校医を歴任し、現在は町嘱託医・二宮西中学校医として活躍中。医療行政の向上発展に貢献。

山本純一郎(山西九七八)

元、国保運営協議会委員。現在は小中学校校医(耳鼻咽喉科)・町嘱託医として活躍中。医療行政の向上発展に貢献。

飛田 英夫(二宮一六七)

町国保診療所・国保運営協議会委員を歴任し、現在は山西小

校医・町嘱託医として活躍中。

区療行政の向上発展に貢献。

五島 千代(中里一一〇二)

日赤奉仕団委員長・公務災害補償認定委員会委員を歴任し、現在は日赤奉仕団顧問・民生委員推せん会委員として活躍中。福祉行政の発展に貢献。

原 八重子(二宮二四八)

日赤奉仕団委員長・老人福祉・障害福祉を歴任し、福祉行政の発展に貢献。

長谷川 信(山西三九一一)

日赤奉仕団副委員長・町教育委員会委員を歴任し、福祉行政の発展に貢献。

江藤 タカ(二宮一一三六)

元、日赤奉仕団委員長。現在は献血推進委員・民生委員推せん会委員として活躍中。福祉行政の発展に貢献。

首長懇談会を開催

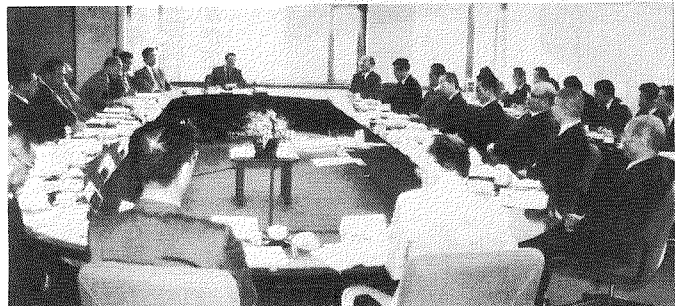
二宮町長・知事に要望

県知事と近隣市町の長による「湘南地域首長懇談会」が、十月十九日に町役場で開催されました。

当日のテーマは、「余暇社会にふさわしい地域づくり」。これからはますます増大する余暇時間の活用について、いかに行政として取り組んだらよいかを、活発に意見交換しました。

中でも、各市町に共通する現実課題として挙げられたのが土地問題。最近の価格急騰によってレクリエーション施設などの用地難が深刻な状況にあるため、県の協力を求めました。

また、一市、一町だけでなく、広域的にレジャー・スポーツ施設を利用する方法や、早朝から深夜まで施設を開放して有効利用をはかる方法など、従来からより前進した考えも提案されました。そのほか、主なものは、「交通網の整備」「湘南なぎさプランの推進」「海洋レジャー施設



【県から】
長洲知事、高瀬副知事、久保副知事、ほか幹部。
【市から】
永井伊勢原市長(座長)、根本茅ヶ崎市長、湯井平塚市助役、荻原藤沢市理事、柏木秦野市長。
【町から】
藤沢寒川町長、高島大磯町長、柳川二宮町長

住民の声

吾妻山に思う

百合が丘三二六

吾妻山は美しい憩いの場です。工事着手の際は、反対の声も大きかったし私も心配していましたが、今になると立派な計画で進んでいます。

経費(維持費)がかかるのをアレコレ言う人もあるようですが、町民のゆたかりとした生活のために生きたお金です。単なる無駄使いとは違います。

ほかの市や町の方が訪れるのが多いと、言う人がいます。ちょっと心が狭いのではないのでしょうか。いろいろな行事の参加は、大歓迎です。

積極的にご参加を

10月号の「みんなが参加できる行事」について——中里二二二四石坂栄一郎(区長・62歳)先月号の「もっと町民が気軽に参加できる行事」が、とてもよいのではないかと、という主婦の方の意見がありました。いろいろな行事の参加は、大歓迎です。

百合の花
匂いゆたかな
丘の街



いろは
「あ」かるた

名匠と
いわれた周助
宮大工



江戸時代から代々、周助を襲名。宮大工、みこし大工として名を残した。

国保

保険税はどう決まる!?

今では、たとえ病気になっても、経済的な心配からお医者さんにかかるのをためらう人はいないでしょう。でも、昭和二十五年に国民健康保険（以下、「国保」と呼びます）制度ができて、すべての国民がいくらかの保険に入るようになるまでは、お金がなくて病院に行けない人や治療費の支払いで財産を処分しなければならなかった人がいたと聞いています。現在、国保の加入者は七六三二八人。町民四人に一人が加入していることになりました。また、二九九九の加入世帯の中で一年間、一回もお医者さんにかからなかった家庭は八五世帯のみ（六十年度）。この制度が、いかにみなさんと深いかかわりがあるかお分かりいただけると思います。病気やケガはいつ、わたしたちをおそつかうか予想できません。いざというときに備えるこの国保制度。今回は保険税の決め方を主に、そのしくみを紹介します。

国保のしくみ

国保は、みなさん方の加入者とお医者さん（保険医）、それに町の三つの関係で成り立っています。（イラスト）

そのしくみは、①町が国保の加入者からそれぞれの分担に応じて保険税を集め、プールしておきます。②加入者が万一、病気になるたときは、お医者さんに保険証を見せて治療を受ければ、かかった医療費の三割だけを支払えば済みます。（その支払いは一定の限度を超えると、その分はすべて国や町で負担します。）③お医者さんは残りの七割分の治療費を町に請求し、④町はプールしてある保険税から

保険税の計算方法

所得割	137/100
（町民税額に対して乗じます）	
+	
資産割	49/100
（固定資産税に対して乗じます）	
+	
均等割	15,770円
（加入者一人当りの額）	
+	
平等割	15,050円
（加入一世帯当りの額）	
保険税	62年度確定税額の算定数値

医療費と保険税

このように、集める保険税と支払う医療費は直接つながっているのです。国からの補助金や町の一般会計からの繰出金など、国保会計には保険税以外の

医療費の抑制

国保は加入者がお金を出し合い、いざというときの費用に当てようという保険事業です。医療費が増えれば、保険税が上がる。この関係は、やむをえないところがあります。普段から健康に気を付けて、医療費の抑制にご協力ください。

保険税の決め方

さて、それでは保険税はどのようにして決まるのでしょうか。保険税の額は、医療費に応じて決められます。まず、その年の国保全体の医療費がどのくらいかを予測します。その額から患者の自己負担分と、国からの補助金などを引いた残りが保険税の総額です。これを、所得の状況や人数などによって各世帯ごとに割り振った額が、すなわち納めていただく保険税になるのです。（保険税の計算方法）

保険税の減免

火災などで損害を受けた世帯や、失業・事業の失敗のため所得が著しく減少した世帯など、保険税を納めることができなかった方には、一部（または全部）を免除する制度があります。詳しくは保険医療係へおたずねください。

◎国保についてのお問い合わせ、ご質問は、次へどうぞ。健康管理課保険医療係（内線二六三）

納期は年六回

こうして決まった保険税は年

成人病は予防が決め手

町保健婦

国保加入者の医療費の原因となった病気の順位は、次のとおりです。（今年五月の診療分、二宮町の）

- ①高血圧性疾患②心筋梗塞③糖尿病④狭心症などの虚血性心疾患

これらは「成人病」と言われています。このことには、四十代からの壮年期に多い高血圧、脳卒中、心臓病、がん、などよくない生活習慣が原因で起る慢性病を総称したことです。この成人病には共通した特徴があります。

①のびのびする病気で、自覚症状が少ない。

②治療に長期間を要する。

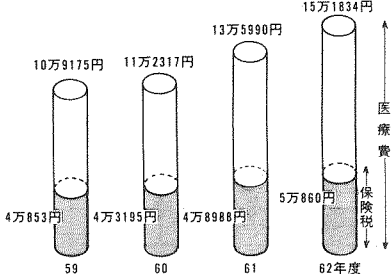
③複数の要因で、原因がはっきりしないことも多い。

④一人で複数の病気に罹っていることが多い。

このように、成人病はなかなかやっかいな病気です。それでは、成人病を予防するにはどうしたらよいのでしょうか。

最も大切なのは日常生活のよくない習慣を改善することと、定期的に健康診断を受け、早めに自分のからだの

医療費と保険税の伸び（加入者1人当たり）



スポーツ

No.10
町立体育館
尾崎金次館長

ウォーキング

ウォーキングは愛好者が二千万人を超える、ニュー・スポーツの代表です。五年後には五千万人が楽しむようになると予想されます。

◇

スポーツの中で一番、気楽にできるのがウォーキング（つまり歩くこと）です。特に最近ではEXW（エクササイズ・ウォーキング）と言って、腕を直角に曲げ、大きく振りながら速足で歩く方法が流行しています。

◇

ひざ、足首、腰などを痛め果たす方が入賞しました。（敬称略）

町長賞

- ・鎌田加奈子さん（山西小六年）「さくらの日記」を読んだ
- ・上妻志保さん（二宮中一年）「車輪の下」を読んだ

議長賞

- ・加藤満喜さん（山西小五年）「愛のかけ橋はきんぎょ」を読んだ
- ・横山史規くん（西中一年）「フランの統率力」を読んだ

教育委員長賞

- ・間仲陽子さん（二色小五年）「大地震が学校をおそった」を読んだ
- ・三上典子さん（二宮中三年）「車輪の下」を読んだ

図書館賞

- ・池田恭彦くん（二宮小二年）「わすれられないおくりもの」を読んだ
- ・高田俊一郎くん（二宮中三年）「深緑六〇〇メートルの謎」を読んだ

佳作

- ・長谷川雄一郎くん（山西小四年）「大地震が学校をおそった」を読んだ
- ・相沼利明くん（山西小四年）「家のいない動物園」を読んだ
- ・奥津綾子さん（二色小五年）「大きな木の下で」を読んだ
- ・村岡直子さん（二宮小一年）「あかぎのアン」を読んだ
- ・広瀬妙子さん（西中二年）「ヒロシマへの旅」を読んだ

図書館

インフォメーション

読書感想文の入賞者 決まる

図書館読書感想文（第十二回）の入賞者が決まりました。読書感想文の募集は、たくさんの方々から読書に親しみ、その感動を分かちあうことができたように、毎年、夏から秋にかけて行っているものです。今年は小学生から大人まで、全部で五十八編の応募がありました。慎重な審査の結果

基金について紹介

上半期町の財政状況から

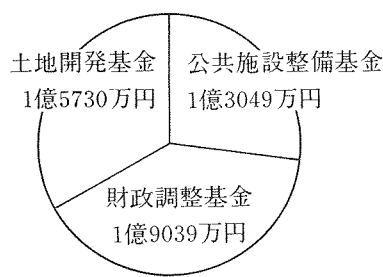
六十二年度上半期(四月一日～九月三十日)の財政状況から、基金についてお知らせします。基金とは、特定の目的のために積み立てられた資金(または、財産)のことです。現在、町には三種の基金があり、約四億八千万円(総額)の資金が積み立てられています。(下図)

基金の種類

基金は、①資金を積み立てていくものと、②定額の資金を運用していくもの——との二つに大きく分けることができます。現在、町には①の積立基金として「公共施設整備基金」と「財

政調整基金」があります。また、②の定額基金として「土地開発基金」があります。それぞれの基金の目的と運用状況は、次のとおりです。
一、公共施設整備基金
教育施設、環境衛生施設、厚生福祉施設を整備するために積

基金の現在高(9月30日末)



が使われました。災害が発生したときや、経済事情の変動などで財源不足に見まわったときに使われます。毎

下水道へのみち

前月号では、下水道の種類について学びました。今月号は、それらの中から二宮町ではどの整備手法が適しているかを考えてみましょう。

下水道の整備手法

二宮町の地域特性としては次のことがあります。①土地が狭く、人口が密集している。(県下の町村では一番、人口密度が高い)②町の財政規模は、決して大きいとは言えない。③住民の下水道を望む声が非常に強く、少しでも早く整備を進めたい。④大磯町や中井町など、二宮の近隣の町もまた、下水道を整備していない。など。

問題点	利点	手法
①町内で最終処理場の用地確保が難しい。 ②ほかの手法に比べてスケーラビリティが小さく、処理単価が高いので財政負担が大きくなる。 ③管理技術者の確保が難しい。	①最終処理場の用地が決まれば、事業の承認は受けやすい。 ②他町と協議する必要がなく、事業の実施や管理運営がしやすい。 ③将来、処理水の再利用がしやすい。	単独公共下水道
①近隣の町の下水道整備計画との調整が難しい。 ②最終処理場の用地取得について関係町や地主、付近住民との合意を得るのに年月がかかる。 ③近隣町との合意に基づいて、果の合意も必要である。	①最終処理場の用地費、建設費、設備費の節約ができる。 ②人件費を含む、維持管理費が節約できる。 ③技術者の確保がしやすく維持管理要員の効率的活用ができる。	広域公共下水道
①二宮町は流域下水道区域に入っていないため、果の計画(流域別下水道整備計画)の見直しが必要でない限り整備できない。 ②果および、流域関係市町村の合意が必要となる。	①最終処理場は建設済みであり、新たに建てなくて済む。 ②分担金を納める必要があるが、財政上、極めて有利である。 ③下水管の整備に専念でき、早期に使用できる。 ④果が最終処理場の維持管理をするので、管理要員の効率的活用ができ、処理単価が安い。	流域関連公共下水道

このように、三つの整備手法は大きな違いがあります。現在、町の下水道対策検討委員会では、どの方法が二宮

町にとって最も効率的で実現性が高いかを検討しています。その結果については、近

管理

基金の管理は、すべて銀行への定期預金などによって安全・確実に保管されています。また、毎年、生じた利子もその基金に積み立てられていきます。

秋の火災予防運動

11月26日(木)から12月2日(水)までは秋の火災予防運動期間です。今年の統一標語は、「消えたかな!」

気になるあの火、もう一度です。

期間中、毎日午後九時にサイレンを鳴らします。おやすみ前にもう一度、火の元を点検しましょう。

【火災予防運動】

今年の重点目標は次のとおりです。
①高齢者、身体不自由者などを中心とした死傷防止
②家庭及び地域における防火対策の推進
③不特定多数の人が出入りする施設の安全の確保
④防火機器の普及の推進

これらを達成するために、消防本部、および消防署では運動期間中、防災無線やポスター、看板などで防火を呼びかけます。また、消防車で町内の巡回も行い、防火に努めます。

町内かわら版

農林水産まつり

秋の味覚がいっぱい



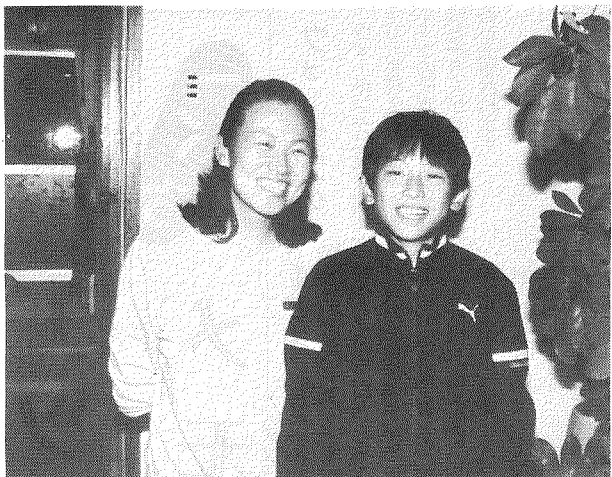
町内で取れた農産物や水産物を展示する農林水産まつりが、十月二十四日・二十五日の二日間、町公民館で開催されました。とくに、新鮮な魚貝類や野菜・果物などを購入できる直売・即売コーナーは、開始早々から活気にあふれ、また、無料の催し物コーナーでは「落花生やしじみのつかみ取り」、「豚汁の試食」など、人気を集めていました。

「なかなか良い催しですが品評会に出品された品物は、事前に予約しないと購入できないので残念です」と、二宮戸の木村さん(主婦)。

農林水産まつりは、秋の代表的な催しのひとつ。ますます盛大にしたいものです。

少年の主張で入選

「お母さんは看護婦さん」



昭和六十二年「少年の主張」神奈川県大会で、星野友和君(山西二四八・山西小五年)が見事、入選しました。この大会は県と県少年協会が主催。小学生の部に二一〇編が出展され、「お母さんは看護婦さん」をテーマに出展した友和君は、その中で入選しました。

入選の知らせに「すっごくうれしい。夏休みにはぐくが入院したとき、一所懸命、看病してくれたお母さんのことを書きました。大好きなお母さんのことなので、とても書きやすかった」と友和君。とてもはきはきとして元気いっぱい少年です。

ふるさと もの知りクイズ

解答編

先月号のクイズ「これは何でしょう？」の答えは、次のとおりです。

問1……C (KDDの信号塔) 日本最初の海底ケーブルが、二宮とハワイの間に敷かれたのは昭和39年のことでした。この信号塔で漁船などにケーブルの位置を知らせています。

問2……A (伊達時の碑) 二宮初の衆議院議員 (明治36～37年)。自由民権運動に活躍。郷土二宮町の発展に最も功績のあった一人です。伊達時の功労をまとめたこの碑は、昭和26年、二宮駅開設50年を記念して有志によって建立されました。(1849～1916)

問3……C (体育館のトレーニング機) 山西に体育館が建てられたのは3年前。本格的なマシンを備えたトレーニング室では、連日、大勢の人たちが汗を流しています。初心者でも安全に練習できますので、ぜひおいでください。

なお、応募総数は12名。うち全問正解は10名でした。抽選の結果、次の3名の方に特製テレホンカードをお送りします。

- 片岡千明さん (15歳・二宮)
- 林 玲子さん (44歳・二宮)
- 小林伸久くん (11歳・富士見が丘)

次回のクイズは、広報300号を記念して「特別クイズ」をお送りします。記念品も3名から10名にアップ。どうぞ、お楽しみに。

練習の成果を発揮し、熱演する子供たち



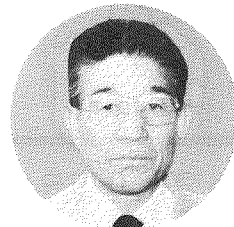
今年の秋も、町のいたるところでスポーツや文化の祭典が行われてきました。その一つ、十月二十五日(日)、二宮小学校で開催された「第十三回民俗芸能のつどい」を紹介します。

町に古くから伝わる「唄・踊り・獅子舞いや祭はやし」などを広く発表しようと、十三年前に始まったこの催し。今年は、町内各種保存会十四団体と、招待芸能として山北町の酒太鼓保存会の参加を得て盛大に行われました。木やり保存会による「木やり」と「まとい振り込み」に始まったこのつどいでは、中里・明星神社に伝わる悪病はらいの「獅子舞い」や川勾神社に伝わる「浦安の舞い」など、古式ゆかしい舞いが披露されました。また、町内各地域に残る祭はやしでは、継承のために日ごろから練習に励んでいる子どもたちのパチパチと、盛んに拍手が贈られていました。このように古くから伝わる唄や踊り、風俗習慣などは、当時

民俗芸能のつどい 伝統芸能にさがんな拍手

保存に協力を

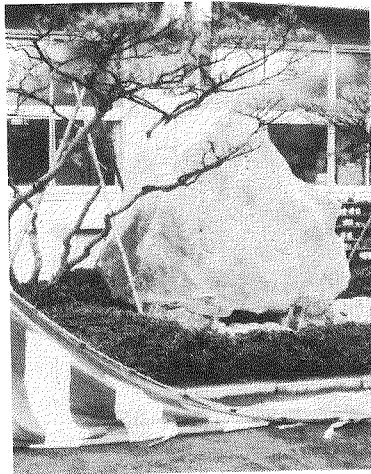
民俗芸能保存会
会長 野谷 博さん



の歴史や文化を物語ってくれます。私たちは、これらの貴重な文化遺産を永く残していく必要があるのではないのでしょうか。

当保存会では、町に伝わる民俗芸能を残そうと活動しています。今年の大会もみなさんの協力により、盛大に開催できました。しかしこの数年、指導者や後継者の減少が問題となっています。すでに舟唄・葉師念仏や雅楽などが途絶えようとしているのです。町に残る貴重な民俗芸能の保存・継承にみなさんのご協力をお願いします。

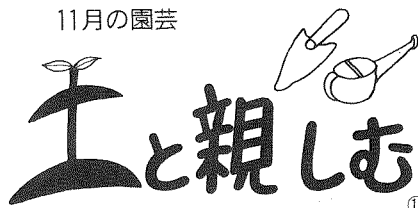
二宮中が創立四十周年



十月三十一日(土)、二宮中学校で、学校創立四十周年記念式典が開催されました。当日は、町長をはじめとする行政関係者や学校関係者(PTAや旧職員)など多数の参加がありました。

式典では、町ライオンスクラブ(住田利弥会長)の寄贈による記念碑の除幕式も行われました。「創造・友愛・強健」と刻まれた記念碑は、「目標に向かって努力し、豊かな心を培い、なにごとも耐える」生徒になることを願っています。二宮中学校は、昭和二十二年の開校。当時は職員十六名、生徒三十三名でした。今では、一、二八五名の卒業生を送り出すまでになっています。町の発展とともに歩んできた伝統あるこの学校。今後もさらに豊かな人格の育成と心身ともに健康な生徒の育成が期待されます。

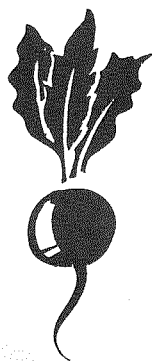
11月の園芸



ラディッシュ

赤、ピンク、紫、白、色とりどりといってもネオンサインのごとくではありません。ラディッシュの品種のことです。

和名が二十日タイコンと呼ばれるこの野菜は、明治以降にヨーロッパから渡来しました。最近ではオードブルやサラダに色とりどりを添えるつけ合わせとして、欠かせないものになっています。育ちが早く、春と秋では約30日、冬でも60日ぐらいで収穫できます。育て方もやさしく、一年じゅうつくれ、失敗する率もすくないラディッシュ。ベランダに置いたプランターなどでも簡単に栽培できます。



石油ファンヒーターの使用上の注意

誤った使い方が事故を呼ぶ

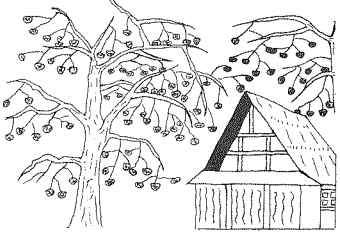
これからの季節、大活躍の暖房器具ですが、使い方を誤ると大きな事故につながる恐れがあります。暖房器具の中で、最も石油ファンヒーターについて、必ず守っていただきたい使用上の注意をあげてみましょう。

①換気 閉めきった部屋の中でファンヒーターを長時間使用すると、酸素が少なくなり、酸欠状態になります。

②換気 換気扇を回し、新鮮な空気を取り入れ、酸素を補ってください。

③換気 換気扇を回し、新鮮な空気を取り入れ、酸素を補ってください。

④換気 換気扇を回し、新鮮な空気を取り入れ、酸素を補ってください。



青木謙司くん(二宮中) の作品

くらしのしおり



植村芳江さん(中里) の作品



医療費の通知

老人保健法に基づいて治療を受けた方に対して、健康や医療についての認識を深めていただくために、かかった医療費の通知を行います。

今回は62年7月中に治療を受けた方、全員に次のことをお知らせします(12月中)。

。受診年月日
。診療区分(入院、入院外など。柔整は除く)
。医療費の額(自由診療や差額ベッド代などは含まれません)
通知を受けた方は、ご自分の治療の記録として役立ててください。

問合せ 健康管理課保険医療係(内線264)まで

健康保険の変更届

現在70歳(寝たきり)の方は65歳以上の方がお医者さんにかかるときには「健康手帳」を提出してください。

問合せ 健康管理課保険医療係(内線264)まで

胃がん検診

とき・ところ 11月27日(金) 25日(金) 保健センター

対象 40歳以上の町民

定員 各70名(申込み先着順)

問合せ 健康管理課健康予防係(内線265)まで

住民結核検診の結果について

8月から9月にかけて実施した住民結核検診の結果について、精密検査を必要とする人だけ10月7日まで通知を送りました。異常のない場合、通知はしていませんのでご了承ください。

問合せ 保健課(内線336)まで

都市計画変更案の縦覧

一色・中里地区の区画整理計画に伴う、二宮都市計画市街化(及び調整)区域と用途地域の変更計画案を、11月13日から27日まで縦覧します。詳しくは都市計画課(内線二八三)まで

幼稚園就園費補助金の振込み

62年度分の私立幼稚園就園費補助金を、10月30日付けで受給者指定の金融機関へ振り込みました。確認してお受け取りください。

問合せ 教育委員会学校教育係(内線336)まで



日本国籍の取得について

60年1月から国籍法が改正になり、一定の条件を備えている外国人は、法務大臣に届け出ることで日本国籍の取得が可能になりました。

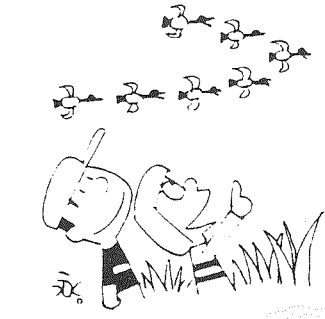
問合せ 法務局(内線265)まで

歳時記

渡り鳥

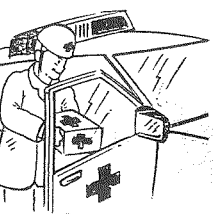
渡り鳥といふと、秋空に隊列を組んで、空を飛ぶ姿が目に浮かぶ。移動の途中に日本に寄る旅鳥(シギ類、チドリ類)がいます。また、迷鳥といふ、本来、日本には来ないはずの鳥が何かの拍子で迷い込むこともある。渡り鳥のなかには赤道を越えて一万キロの旅をするものも多く、特にキョクアジサンという鳥は、北極圏から南極まで一万八千キロの旅をするそうです。

問合せ 健康管理課健康予防係(内線265)まで



物価のうごき

10月分 (前月比)	
・まあいも	+14円
100g	164円
・じゃがいも	±0円
1kg	217円
・サラダ油	-30円
700g	291円
・豚肉	-1円
肩ロース100g	164円
・灯油	±0円
18%配達料込み899円消費生活モニター調査結果	



町の人口 (10月1日現在)

総数	28,932人
男	14,236人
女	14,696人
世帯数	8,558世帯

(人口統計による)

編集室

この広報は11月9日に企画室から発送しました。ご意見ご要望をお待ちしています。

写真を差し上げます

本紙掲載写真に写っている方は、企画室広報係(内線三三三)へご連絡ください。無料。

国民健康保険税 (第4期分) 11月30日まで
国民年金保険料 (11月分) 11月25日まで

納税で 豊かに伸ばそう 我が郷土

